

年 組 名前：

問1

都留市の佐藤さんと、コスタリカの

駐日大使は、何が縁となり、面会が

実現したのですか。

.....

.....

.....

問2

佐藤さんは、どのような木工作品を

製作する職人ですか。

.....

.....

問3

記事の写真で、手に持っている作品の名前を教えてください。

--	--	--

問4

コスタリカは、中南米地域にある国です。下記の中で、

中南米の国に○を付けてください。

- ( ) エジプト      ( ) ペル      ( ) キューバ      ( ) アルゼンチン
- ( ) ブラジル      ( ) ドイツ      ( ) メキシコ      ( ) カタール
- ( ) エジプト      ( ) イラク      ( ) ベトナム      ( ) ジャマイカ

アレクサンダー・サラス・アラヤ大使  
(左)に作品を紹介する佐藤恵一郎さん  
|| 東京都内



都留の職人・佐藤さん  
コスタリカ大使と面会

都留市の佐藤木工代表の佐藤恵一郎さん(54)は25日、コスタリカのアレクサンダー・サラス・アラヤ駐日大使と面会した。佐藤さんの木工作品がコスタリカの美術館に展示されたことなどが縁で、面会が実現した。

佐藤さんは手作業での和家具や神仏具の製作を手掛けている。在コスタリカ日本大使館の職員と知り合いだったことがきっかけで、1月にコスタリカ・カルタゴの美術館に作品が展示された。同大使館

木工の技海外に発信

が2月にオンラインで行った日本文化を周知する事業でも、佐藤さんのインタビューが紹介された。

佐藤さんは、東京都内のコスタリカ大使館を訪問。貴重品を入れるための「玉手箱」と名付けた作品を持参し、サラス大使に紹介した。サラス

大使は佐藤さんらに「コスタリカと日本の友好関係を強めていくために文化交流はとても重要。大使館としても今後も協力していきたい」と話した。

佐藤さんは「伝統ある木工作品の魅力を広く知ってもらうきっかけになったと思う。今後も海外に日本の木工技術を発信していきたい」と話した。

〈横内史貴〉

(2022年7月26日付 山梨日日新聞 20面)